

主題：ローマ人への手紙第5章から第8章——聖書の核心

メッセージ 11

命の霊の法則の形成する機能は、
わたしたちを神の長子であるキリストのかたちに同形化する

聖書：ローマ8:2, 14, 26-29. 5:10. ピリピ3:10

- I. 神のエコノミーにおける彼の目標は、多くの子たちを生み出して、彼の団体の表現と
ならせることです。このために、わたしたちは神の長子であるキリストのかたちに同
形化される必要があります——エペソ1:5. ローマ8:14. ガラテヤ3:26. 4:5-7. ヘブ
ル2:10. 啓21:7。
- II. 命の霊の法則の機能は、わたしたちを神の長子であるキリストのかたちに形成し、同
形化することです——ローマ8:2, 29 :
 - A. あらゆる種類の命には四つの基本的な特徴があります。すなわち、命の本質、命の
力、命の法則、命の形成です。
 - B. 命の霊の法則は命の形成を制御します。命の霊の法則のこの形成する機能は命の成
長を必要とします。なぜなら、命の霊の法則は命が成長してはじめて機能するから
です—— I コリント3:6-7. エペソ4:15. コロサイ2:19。
 - C. 命の霊の法則による形成が、ローマ第8章29節の「同形化」の意味です。
 - D. 最終的に、命の霊の法則の機能を通して、わたしたちはみな神の円熟した息子たち
となって、神は彼の団体の表現を持ちます——啓21:7, 10-11。
- III. 神はご自身を命の霊の法則としてわたしたちの中へと分与し、わたしたちを神の長子
の複製とします——ローマ8:2, 29 :
 - A. 神の長子は原型、標準モデルであり、それは神の多くの子たちを大量に複製するた
めです。彼らは、長子の多くの兄弟たちであり、彼のからだを構成し、神を団体的
に表現します——1:4. 8:14, 29. 12:4-5。
 - B. わたしたちを神の長子の複製とする神の方法は、彼の生ける原型である長子をわた
したちの存在の中へと造り込むことです——エペソ3:16-17前半。
 - C. 内住する原型である神の長子は、命の霊の法則として、わたしたちの内側に自動的
に働いて、わたしたちを彼のかたちに同形化します——ローマ8:2, 29. コロサイ1:
27。
 - D. 一人の新しい人であるキリストのからだは、神の長子の団体の複製です——12:4-5。
- IV. 同形化は、造り変えよりさらに高いものであり、命の形成を意味します——8:29. 12
:2 :
 - A. 造り変えは内側のものであり、本質の事柄です。同形化は外側のものであり、形状
の事柄です——II コリント3:18。
 - B. 造り変えは形の変化と関係がありますが、同形化はこの形の形状があるかたちに、
すなわち、神の長子であるキリストのかたちになることと関係があります。

V. 神聖な命がわたしたちの内側で成長してわたしたちを造り変える時、命の霊の法則が自然に機能して、わたしたちを神の長子であるキリストのかたちに同形化します——

ローマ8:2, 29 :

A. 神はわたしたちが御子のかたちに同形化されるようにあらかじめ決めました。それは、御子が多くの兄弟たちの間で長子となるためです——エペソ1:5. ローマ1:4, 8:29 :

1. この世の基が置かれる前から、神はわたしたちが御子のかたちに同形化されるようにあらかじめ決めました。これは、同形化がわたしたちの運命であることを意味します。
2. わたしたちが神の長子、すなわち、最初の神・人であるキリストのかたちに同形化されるべきであるのは、わたしたちが一組の神・人となり、彼と全く同じになるためです—— I ヨハネ3:2。
3. 同形化を通して、神は彼の多くの子たちを伴う長子の団体の表現を得て、彼の永遠の目的を完成します——エペソ3:11。

B. 神の長子のかたちに同形化されるとは、自己の様から、すなわち自己の表現、外観から、命の中で救われることです——ローマ5:10 :

1. キリストが神の具体化また表現であるように、自己はサタンの具体化また表現です——マタイ16:21-24。
2. 自己の表現は自己の様です。わたしたちはみなそのような表現から、キリストの命の中で救われる必要があります。
3. 自己の様から救われて、神の長子であるキリストのかたちに完全に同形化される時、わたしたちは実際において神の子たちとなり、あらゆる面で神の子たちの外観を帯びます——ヘブル2:10。

C. 神の長子のかたちに同形化されて神を団体的に表現するために、わたしたちは特異性から救われる必要があります—— I ヨハネ3:2 :

1. 特異性は、天然の命の最終の表現であり、わたしたちのねじ曲がった特性です。
2. わたしたちの特異性は、わたしたちがキリストをさらに豊富に経験することを妨げ、キリストを生きることを妨げ、キリストのからだとして建造されることを妨げます——エペソ3:8, 4:16. ピリピ1:20-21前半。
3. わたしたちの内側でのキリストのための立場は、わたしたちの特異性によって狡猾に、隠された方法で奪われ、それによって占有されてきました。ですから、特異性はわたしたちの中にある恐るべき反キリストです。

D. 神の長子のかたちに同形化されようとするなら、わたしたちはキリストの復活の力によって、キリストの死に同形化される必要があります——3:10 :

1. キリストの死は原型であり、わたしたちはその中で、神の長子である彼のかたちに形成されていきます。
2. もしキリストの死に同形化されないなら、わたしたちはキリストのかたちに同形化されることはできません。
3. わたしたちは造り変えと同形化の過程にある時、キリストの死に同形化されていきます—— II コリント3:18. ローマ8:29. ピリピ3:10。

- E. その霊はわたしたちのためにとりなし、すべてがわたしたちのために共に働いて、わたしたちは長子であるキリストのかたち完全に同形化されます——ローマ8:26-29 :
1. キリストは型です。その霊は、わたしたちに起こるすべてのことで、わたしたちをこの型の中に、神の長子のかたちの中に入れるようにと祈っています——26-27節。
 2. 父なる神には主権があり、すべてのことを案配し、何がわたしたちのために最上であるかを知っています。父なる神はその霊のとりなしに答えます。それは、すべてを共に働かせて益とすることによってです。それは、わたしたちが神の長子のかたちに同形化されて、三一の神の団体的な表現となるためです——28-29節。
- F. 神はわたしたちを御子のかたちに同形化するという目的をもって召しましたが、神の目的の中で彼と協力する道は彼を愛することです——28-29節 :
1. 神を愛することは彼と協力することであり、彼と協力することはわたしたちの中で、わたしたちと共に彼の目的を成し遂げる機会を彼に与えることです——マルコ12:30。
 2. わたしたちが主を愛するなら、すべてが共に働いてわたしたちの益となる、すなわち同形化されます——ローマ8:29。
 3. すべてがわたしたちにとって益となるか損失となるかは、主に対するわたしたちの愛によって決まります。秘訣は彼を愛することです——28節. I コリント2:9。